

## 事例視察結果概要

---

# 1 視察概要

## 目的

市民文化センターに類似するホール施設の現状、課題等を視察を通して把握し、新しく整備する新居浜市市民文化センターの基本構想・基本計画検討の参考とする。

## 日程・対象施設

日時・参加者	施設名	概要
令和4年 8月3日(水) 委員13名 アドバイザー1名 事務局4名	①西条市 総合文化会館 ②愛媛県 県民文化会館	①延床面積：8,513.07㎡ 席数：大ホール1,152席、小ホール398席 駐車場：120台 ②延床面積：41,651.39㎡ 席数：大ホール3,000席、小ホール1,000席 駐車場：303台（本館全体）
(コロナの影響 により中止)	東大阪市 文化創造館	延床面積：14,934.29㎡ 席数：大ホール1,500席、小ホール300席 駐車場：63台（有料）
令和4年 9月3日(土) 委員13名 事務局8名	①しこちゅ〜ホール ②観音寺市民会 館(ハイスタッフホール)	①延床面積：5,986㎡ 席数大ホール1,007席、小ホール212席等 駐車場：357台 ②延床面積：8,799㎡ 席数：大ホール1,200席、小ホール334席 駐車場：会館駐車場379台(+併設市 営駐車場168台)

## 質問項目

### 施設の建設について

- 建設年月日 ●建設手法 ●沿革
- 建設費用(財源)
- 施設の年間収支(R元年(コロナ前)、R3年)

### 施設の特徴等

- 施設のコンセプト ●特徴 ●ターゲット等
- 市内外の類似・近隣施設との機能・役割分担の状況

### 運営面

- 各施設・駐車場の稼働状況
- 利用料の決定の考え方
- 運営体制の特徴、市民の運営への参加状況
- 自主事業の頻度・内容
- 若年層の施設の利用状況

### ハード面

- 施設で便利に感じている点 / 不便に感じている点
- 不足している施設等
- 複数施設を同時利用する場合の課題等  
(遮音や駐車場など)

## 2 西条市総合文化会館

### 外観・内観



外観



大ホール(1,152席)



小ホール(398席)



会議室



搬出入口



小ホール

## 2 西条市総合文化会館

### 質問回答

※アクティオ株式会社の回答資料から抜粋

### 1 施設の建設について

#### (1) 建設年月日

建設工期 平成6年3月～平成8年3月

開館日 平成8年4月1日

#### (2) 建設手法

従来型手法 (行政が資金調達、設計、建設を実施)

#### (3) 沿革

平成8年4月1日開館

平成18年9月1日から指定管理者制度導入

令和3年度から5期目 (R3.4.1-R8.3.31 5年間)

指定管理者 アクティオ株式会社

#### (4) 建設費用(財源)

総事業費 62億357万円 (内用地費 12億605万円)

### 2 施設の特徴等

#### (1) 施設のコンセプト、特徴、ターゲット等

「豊かな心を育てる文化の創造拠点」

一流の芸術文化を鑑賞し、文化芸術活動を積極的に展開する文化芸術の拠点として、生涯学習の拠点として建設

音楽を中心に演劇・映画・集会などに対応する多目的ホール

(2) 市内外の類似、近隣施設との機能・役割分担の状況  
西条市丹原文化会館は、和太鼓講習会、吹奏楽クリニック、ピアノマラソンなど市民参加型事業の拠点として機能

### 3 運営面

#### (1) 各施設・駐車場の稼働状況

※省略 (駐車場不足は大きな問題)

#### (2) 利用料の決定の考え方

2020年4月1日 公共施設使用料の見直し(値上げ)

#### (3) 運営体制の特徴、市民の運営への参加状況

平成18年度から指定管理者制度を導入

#### (4) 自主事業の頻度・内容

2019年度 9事業 (内2事業 共催)

2021年度 7事業 (内2事業 共催)

#### (5) 若年層の施設の利用状況

「西条市文化会館市民参加型事業」の各催し、ピアノを使ったさいじょう市民リレーコンサート、高校生による創作ダンスフェスティバルに若年層が出演

## 2 西条市総合文化会館

### 質問回答

※アクティオ株式会社の回答資料から抜粋

### 4 ハード面

#### (1) 施設で便利に感じている点

共用部の段差解消 / 駅から近い / 近くにCVSがある  
ホテルが近くにある

#### (2) 施設で不便に感じている点

駐車場が狭い / プロセニウムが可変式であればよい /  
仮設分電盤が客席側でない /  
座席にPA席を設置する際のコードの差し込み位置 /  
出演者（楽屋口）・搬入車両（搬入口）と来場者車両の動線が共通 /  
事務所の冷暖房は施設冷暖房から独立したパッケージエアコンがよい  
水道が自動水栓のため停電時に水道が使えない /  
開けたドアに隠れる電気のスイッチが不便 /  
鳥害に対する対策が必要 /  
事務所から正面玄関が見えない

#### (3) 不足している施設

荷物を預かるスペース / 出演者のための喫煙室 /  
来場者のための喫煙（分煙）スペース

#### (4) 複数施設を同時利用する場合の課題等

大ホールと小ホールとの同時稼働時の遮音  
主催者が異なる際の駐車台数  
技術スタッフの手配  
電気使用量  
駐車場整理係の配置

## 2 西条市総合文化会館

### 視察後の意見(1/2)

※アドバイザー・委員から提出された意見を要約して記載。詳細は別添資料を参照

	気に入った点	悪かった点
1 立地	◎駅に近く、コンビニやホテルも近い。イベントを呼びやすい	(なし)
2 建物・設備		
全体	<p><b>■機能</b> ◎機能・広さがちょうどよい。最小限の機能を備えている</p> <p><b>■外観・空間デザイン</b> ◎自然光をうまく取り入れている ◎外観のタイル張りがよい ◎施設が立派、特にエントランス</p> <p><b>■動線計画</b> ◎建物前に車が入れない広いスペースがあるのがよい ◎大ホールと小ホールが隣接</p> <p><b>■災害対応</b> ◎災害対応</p>	<p><b>■機能</b> ▲あれもこれも取り入れようとした結果、小ホールのモグリと他の部屋の区切りが難しい ▲様々な部屋を設けた結果、練習会館っぽくなっている ▲多目的化により費用負担大。目的のメリハリが必要</p> <p><b>■外観・空間デザイン</b> ▲玄関アプローチの魅力に乏しい ▲外壁は60年先までみる必要がある / 色褪せた感じ</p> <p><b>■省エネ対策</b> ▲省エネ対策(LED、空調)が不十分</p> <p><b>■性能劣化</b> ▲性能劣化が多くみられた</p>
ホール	<p><b>■大ホール</b> ◎2層構造となっている / 1,000席以上ある ◎多目的ホールではあるが音楽を中心に据えている ◎親子室がよい</p> <p><b>■小ホール</b> ◎可動席がよい (美術展示にも使える) ◎使い方が多機能</p>	<p><b>■大ホール</b> ▲市民利用で1,000席以上のホールは厳しい ▲大ホールは1,100席は欲しい。中ホールは500以上 ▲座席が硬そう / 通路をスロープに / 配置がまっすぐ / 狭い ▲現在、性能がよいものより拡張性重視の機材・設備</p> <p><b>■小ホール</b> (なし)</p>

## 2 西条市総合文化会館

### 視察後の意見(2/2)

※アドバイザー・委員から提出された意見を要約して記載。詳細は別添資料を参照

	気に入った点	悪かった点
諸室	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎エントランスロビーが広く、事務所もある</li> <li>◎ピアノ庫の場所がよい（大・小ホールに隣接）</li> <li>◎楽屋前のロッカー等もよい</li> <li>◎壁がフラットで、展示室以外の壁面にも作品が展示され、豊かな文化が根付いている</li> <li>◎会議室が多くてよい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▲ピアノ収蔵スペースが狭い</li> <li>▲出演者のための喫煙所がない</li> <li>▲通路等にある椅子の管理・補修が不十分</li> <li>▲トイレが少ない</li> </ul>
3 駐車場	(なし)	<ul style="list-style-type: none"> <li>▲駐車場が少ない。狭い</li> <li>▲搬入口と同じ場所にあり使いにくい</li> </ul>
4 管理・運営	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎多様な市民参加型事業を継続的に開催している</li> <li>◎指定管理者による地元雇用が図られている</li> <li>◎詳細事項を記入できる申請書類</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▲市主催事業が多すぎると土日を押さえられてしまうので、ほどほどでよい</li> <li>▲市民サービス向上と利益の確保の両立が課題</li> </ul>

### 3 愛媛県県民文化会館

#### 外観・内観



外観



メインホール(2,725席)



リハーサル室 (第4)



サブホール(912席)



### 3 愛媛県県民文化会館

#### 質問回答

※愛媛県文化振興財団の回答資料から抜粋

#### 1 施設の建設について

##### (1) 建設年月日

開館日 昭和61年4月13日 ※別館 平成18年7月16日

##### (2) 建設手法

従来型手法 ※行政が資金調達、設計、建設を実施

##### (3) 沿革

昭和61年4月13日開館

平成18年7月26日別館開館

平成31年4月1日から令和2年3月31日 大規模改修のため、本館閉館

##### (4) 建設費用(財源)

※後日回答

#### 2 施設の特徴等

##### (1) 施設のコネプト、特徴、ターゲット等

県内最大の公共ホールとして、県内外の大会、集会、展示会等の会場を提供し、コンベンション産業の振興と地域経済の活性化を図るとともに、優れた音楽、演劇等の一流芸術の鑑賞機会の提供と地方文化の創造に寄与する。

(2) 市内外の類似、近隣施設との機能・役割分担の状況  
松山市民会館とコミセンとは、客席数による役割分担がある。

#### 3 運営面

##### (1) 各施設・駐車場の稼働状況

※省略

##### (2) 利用料の決定の考え方

指定管理者制度導入前の利用料を踏襲して決定

##### (3) 運営体制の特徴、市民の運営への参加状況

公益財団法人 愛媛県文化振興財団が指定管理者として運営

##### (4) 自主事業の頻度・内容

2021年度の例【共催事業】

特撰落語会 三遊亭円楽・林家たい平二人会

稲川淳二の怪談ナイト

スターダンサーズ・バレエ団公演

秋の特別公演 古典への誘い

ディズニー・オン・クラシック～まほうの夜の音楽会～ 他

##### (5) 若年層の施設の利用状況

特定の年齢層に偏ることなく利用されている

### 3 愛媛県県民文化会館

#### 質問回答

※愛媛県文化振興財団の回答資料から抜粋

#### 4 ハード面

##### (1) 施設で便利に感じている点

県民プラザが広く設置されている点

##### (2) 施設で不便に感じている点

遮音不足

駐車場不足

##### (3) 不足している施設等

学会開催時に、会議室が不足する点

アイテムえひめのような展示スペースがない点

##### (4) 複数施設を同時利用する場合の課題等

遮音不足

駐車場不足

### 3 愛媛県県民文化会館

#### 視察後の意見(1/2)

※アドバイザー・委員から提出された意見を要約して記載。詳細は別添資料を参照

	気に入った点	悪かった点
1 立地	◎駐車場横に公園があり、憩いの場になる	(なし)
2 建物・設備		
全体	<p><b>■県内最大ホール</b> ◎大抵のものはやれる場所 ◎メインホールは絶大で豪壮。サブホールの木目調を生かしたつくりは愛媛の風土を感じさせる ◎立派なホール / 機能が充実している</p> <p><b>■役割分担</b> ◎武道館、市民会館等との役割分担が明確</p> <p><b>■多機能化等</b> ◎多目的な機能を有することで民間が参入しやすい仕組みづくりが重要</p>	<p><b>■大きすぎるホール</b> ▲大きすぎる。バブルの負の遺産のように思えた ▲大きすぎて市民レベルでの使用に向いていない ▲コンサートがないと閑散としている。1階に商業・飲食機能、2階以上がホールのような構成の方がにぎわいのある施設になるのでは ▲大・中ホール同時稼働不可が非常にもったいない</p> <p><b>■照明設備</b> ▲メンテナンスの問題 (LED設置などを含めて)</p>
ホール	<p><b>■メインホール</b> ◎座席：落ち着いた色合い、高級感、広い ◎舞台の奥行きが広い</p> <p><b>■サブホール</b> ◎多目的ホールにすれば利用価値がある ◎収容人数が多い ◎座席がゆったりしており、座面の高さも立ったり座ったりしやすい</p>	<p><b>■メインホール</b> ▲大きすぎて稼働率も低い ▲新居浜の人口に対して大きすぎる ▲大ホールの必要性はわかるが、年間3～5億の負担は？ ▲音響機器は時代に合ったものを揃えた方がよい ▲座席：前後にずれがなく見にくいのでは / 黒色は賛否がわかる / 通路をスロープに</p> <p><b>■サブホール</b> ▲座席の並びが交互の方が見やすい</p>

### 3 愛媛県県民文化会館

#### 視察後の意見(2/2)

※アドバイザー・委員から提出された意見を要約して記載。詳細は別添資料を参照

	気に入った点	悪かった点
諸室	<p>■会議室 ◎会議室を使いやすいものにし、市民の気軽な利用、エリアのにぎわいにつながるようにできるとよい</p> <p>■トイレ ◎オストメイト対応など</p>	<p>■会議室 ▲会議室は大・中・小でできれば多く。</p> <p>■楽屋 ▲平面ではなく立体的で舞台裏に20室もあればよい ▲楽屋の配置が悪く、混乱しやすい ▲室数は利用しやすい和がよい ▲楽屋から舞台に行くエレベーターが小さく、数が少ない</p> <p>■トイレ ▲温水洗浄便座・洋式でお願いしたい / 数が少ない</p>
3 駐車場	(なし)	▲数が少ない
4 管理・運営	◎ホール未使用時に広場等でできる事業を行うことで、賑わい創出、イメージアップにつながる。また、利用料収入の増加を図り、スペースの有効利用を行っていた	<p>▲指定管理期間5年では人材育成ができない</p> <p>▲時代を見据えた運営方針に疑問</p>

## 4 しこちゅ〜ホール

### 外観・内観



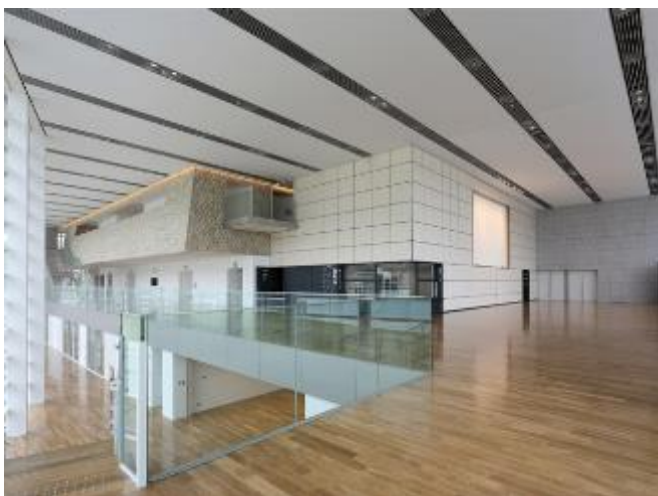
外観



大ホール（1,007席）



小ホール（212席）



エントランスホール



会議室（64人収容）



みどりの広場

## 4 しこちゅ〜ホール

### 質問回答

※四国中央市公共施設管理運営センターの回答資料から抜粋

#### 1 施設の建設について

##### (1) 建設年月日

平成31年4月24日竣工

##### (2) 建設手法

従来型手法 ※行政が資金調達、設計、建設を実施

##### (3) 沿革

平成22年9月 基本構想の策定

平成24年3月 基本設計・実施設計業務委託

※建設工事に係る入札 3回の不調

平成26年11月 基本計画の策定

平成27年3月 基本設計・実施設計業務委託

平成28年9月 建設工事請負契約締結

平成31年4月 市民文化ホール竣工

令和元年8月 開館

##### (4) 建設費用(財源)

建設費 63.7億円 ※用地買収費・備品費含む

特定財源：合併特例債58.6億円

##### (5) 施設の年間収支

	R1年度	R2年度	R3年度
収入	121,478千円	117,873千円	119,466千円
支出	109,121千円	110,793千円	116,966千円

#### 2 施設の特徴等

##### (1) 施設のコンセプト、特徴、ターゲット等

###### 基本理念

「産業と文化が融合し、人を育む、四国のまんなかキャンパスホール」

###### 特徴

四国中央市の財産である「紙」をコンセプトとして、「紙」をイメージしたデザインを採用

##### (2) 市内外の類似、近隣施設との機能・役割分担の状況

土居文化会館(客席500席)があるが、大ホール(1,007)と小ホール(217)の間であり、中ホールとして活用

#### 3 運営面

##### (1) 各施設・駐車場の稼働状況

※省略

##### (2) 利用料の決定の考え方

維持管理費を基に、1㎡・1時間あたりの単価を算出  
貸し出す諸室の面積と貸出時間を掛け、また、貸し出す諸室の性質別負担割合を必然性、市場性の2軸から、受益者と市の負担割合を設定し、算出

## 4 しこちゅ〜ホール

### 質問回答

※四国中央市公共施設管理運営センターの回答資料から抜粋

#### (3) 運営体制の特徴、市民の運営への参加状況

市職員OBを中心とした、NPO法人四国中央市公共施設管理運営センターが指定管理者として運営

※非公募

しこちゅ〜ホール支援隊員（ボランティアスタッフ）

受付支援隊 22人 / 舞台支援隊 5人

#### (4) 自主事業の頻度・内容

2019年度 18事業（※コロナで延期・中止した事業を含まず）

2020年度 17事業（※同上）

2021年度 8事業（※同上）

2022年度 23事業（※同上 ※視察時点で未実施分を含む）

#### (5) 若年層の施設の利用状況

中学校、高等学校の吹奏楽部の練習(夏休み)及び定期演奏会

幼児向け、ファミリー向けコンサートなど

バンド練習

### 4 ハード面

#### (1) 施設で便利に感じている点

インターチェンジから400m

交通の利便性がよいため、中四国に支店等がある企業の会議や、その他集会・展示会の利用が多い

#### (2) 施設で不便に感じている点

管理面を考えた収蔵庫の配置

駐車場不足（大ホールでのコンサート時など）

#### (3) 不足している施設等

小人数に対応できる会議室

舞台周りの倉庫

#### (4) 複数施設を同時利用する場合の課題等

大ホールでのコンサート開催日は、他の施設の利用に影響がある（遮音）

大ホール、小ホールで違うイベントを開催した場合に舞台技術スタッフが不足

## 4 しこちゅ〜ホール

### 視察後の意見(1/2)

※委員から提出された意見を要約して記載。詳細は別添資料を参照

	気に入った点	悪かった点
1 立地	◎車でのアクセスが便利	▲JR、バス等が遠い。出るときの混雑が心配。
2 建物・設備		
全体	<ul style="list-style-type: none"> <li>■新しいホール</li> <li>◎明るく開放感がある</li> <li>■屋外広場</li> <li>◎イベント活用ができる芝生広場がよい</li> <li>■災害対策</li> <li>◎非常用の水を備蓄している</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■コンパクトすぎる</li> <li>▲倉庫やトイレ、エレベーターなど全体的にスペースが狭い</li> <li>▲展示のできる喫茶室があるとよい</li> <li>■動線計画</li> <li>▲エレベーターの位置は要検討</li> </ul>
ホール	<ul style="list-style-type: none"> <li>■大ホール</li> <li>◎折り紙様式の壁面と木の調和が美しい</li> <li>◎全天候型搬出入口がよい</li> <li>◎デジタル化・機材の充実がよい</li> <li>◎引き割緞帳も違和感がない</li> <li>◎2階からも舞台が見やすい</li> <li>■小ホール</li> <li>◎大きさが大ホールの舞台と同程度なので練習に便利</li> <li>◎様々な用途にあわせ利用できるようになっている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■大ホール</li> <li>▲緞帳があった方がよかったのでは</li> <li>▲舞台脇が少し狭く市民利用中心になるのでは</li> <li>▲2階席が急こう配すぎる</li> <li>▲舞台袖の倉庫が狭い</li> <li>■小ホール</li> <li>▲可動椅子が本当に費用対効果にあうかは疑問</li> <li>▲大ホールとの同時使用が難しい点はもったいない</li> </ul>



## 4 しこちゅ～ホール

### 視察後の意見(2/2)

※委員から提出された意見を要約して記載。詳細は別添資料を参照

	気に入った点	悪かった点
諸室	<ul style="list-style-type: none"> <li>■会議室</li> <li>◎部屋の数が多い</li> <li>■エントランス</li> <li>◎ロビーが広く展覧会も開催しており、市民が集うよいスペース</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■会議室</li> <li>▲会議室の数が少ない</li> <li>▲天井が低く圧迫感がある</li> </ul>
3 駐車場	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎広い駐車スペースがある</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▲357台でも不足することのこと。</li> <li>▲駐車場の利用時以外の活用法があればよい</li> </ul>
4 管理・運営	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎減免制度が充実しており利用しやすいのが良い。新施設は、学生が部活や趣味で使いやすい料金体系にしていただけると賑わいが出て良いと思う。</li> </ul>	

## 5 観音寺ハイスタッフホール

### 外観・内観



外観



大ホール（1,200席）



小ホール（334席）



多目的ホール（旧体育館）



会議室 兼 リハーサル室



スタジオ

## 5 観音寺ハイスタッフホール

### 質問回答

※あなぶき・四国舞台グループの回答資料から抜粋

#### 1 施設の建設について

##### (1) 建設年月日

開館日 平成29年4月1日

##### (2) 建設手法

従来型手法 ※行政が資金調達、設計、建設を実施

##### (3) 沿革

昭和45年に建設された旧観音寺市民会館は1,560席の大ホール、500人収容の中ホールのほか、大小会議室7室を併設した施設

老朽化が進む中、平成22年度に耐震診断を実施  
大規模改修の方向性も探ったが、ライフサイクルコスト等の面から建て替えが望ましいと判断

##### (4) 建設費用(財源)

市民会館 63.5億円 / 駐車場 1.1億円  
財源：社会資本整備総合交付金 8.9億円  
合併特例債 45.8億円

##### (5) 施設の年間収支

	R1年度	…	R3年度
収入	129,745千円		130,547千円
支出	127,247千円		127,767千円

#### 2 施設の特徴等

##### (1) 施設のコセプト、特徴、ターゲット等

###### 基本理念

「音を観るまちにふさわしい市民会館」

###### 特徴

- ・施設内の回遊性と既存施設との融合  
旧小学校の屋内運動場を回収した平土間式の多目的ホールを大ホールと小ホールで囲むコンパクトな配置
- ・設備設計・環境配慮  
大・小ホールともに床吹き出し空調を採用  
LED照明の積極的な採用
- ・舞台・音響設計  
大ホール 中空レールによる懸垂走行式反射板を採用。  
音響反射板を折り込み構造とすることで、オケ規模に応じたセットパターンに柔軟に対応

##### (2) 市内外の類似、近隣施設との機能・役割分担の状況

音楽芸術に特化したホールと多目的ホールの組合せにより、様々な催事に対応。特に小ホールの音響効果が優れ、演者・来場者双方から好評を得ている。

大ホールは1,200席のキャパがあるため、著名なアーティストを呼ぶことも可能。

## 5 観音寺ハイスタッフホール

### 質問回答

※あなぶき・四国舞台グループの回答資料から抜粋

### 3 運営面

#### (1) 各施設・駐車場の稼働状況

	大ホール	小ホール	多目的ホール	会議室
R1年度	39.4%	35.6%	46.7%	46.3%
R3年度	38.1%	24.2%	40.9%	37.6%

※駐車場は年に数回満車になる

#### (2) 利用料の決定の考え方

ホール、会議室等の利用料は近隣類似施設の状況を参考に算出、検討している。

#### (3) 運営体制の特徴、市民の運営への参加状況

穴吹エンタープライズ(株)と(株)四国舞台テレビ照明がグループを組成し、管理運営を行っている。

民間企業による運営のため、チケットもぎり等の市民ボランティアは採用していない。

開館当初より「こどもミュージカル」を立ち上げ、運営。練習日の受付業務や本番当日の運営サポートを保護者会が担っている

#### (4) 自主事業の頻度・内容

年間10公演程度（劇団四季ミュージカル、落語、クラシックコンサート、大衆演劇など）

#### (5) 若年層の施設の利用状況

音大卒業生のグループ、若手音楽グループが年間数回コンサートに利用

長期休暇期間やコンクール時期には、高校の吹奏楽や合唱の練習利用が多い

催し物に観客として参加することの方が多い

## 5 観音寺ハイスタッフホール

### 質問回答

※あなぶき・四国舞台グループの回答資料から抜粋

#### 4 ハード面

##### (1) 施設で便利に感じている点

- 無料駐車場（会館380台、まちなか160台）
- JR観音寺駅から徒歩3分の立地
- 事務所内で空調、照明の一括操作（舞台照明除く）
- 会議室を楽屋として使用できる動線
- 旧小学校の体育館を多目的ホールとし、大・小ホールと直結していて、リハ室、大人数の楽屋替わりになる

##### (2) 施設で不便に感じている点

- エレベーターの数、場所
- 1階共用部分のトイレの個数
- 正面玄関の車寄せロータリーがない
- 事務所内が狭い
- 駐車場との段差

#### 4 ハード面

##### (3) 不足している施設等

- 音楽、ダンス等、練習を目的とした専用リハーサル室
- 風除室
- 授乳室などの設備
- 喫煙所
- 道路標識
- 建物周辺を監視するカメラ（特に建物裏部分）

##### (4) 複数施設を同時利用する場合の課題等

- 駐車場の数（満車になった場合、近隣に有料駐車場がない）
- 楽屋の数（昼食会場等の確保）
- 大・小ホール同時催事開催の時の動線、待機場所の問題

## 5 観音寺ハイスタッフホール

### 視察後の意見(1/2)

※委員から提出された意見を要約して記載。詳細は別添資料を参照

	気に入った点	悪かった点
1 立地	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎JRでのアクセスが良く、駐車場が広く会館に近い。</li> <li>◎雨の日も屋根があり便利。</li> </ul>	(なし)
2 建物・設備		
全体	<ul style="list-style-type: none"> <li>■<b>体育館を多目的ホールに活用した3つのホールの工夫</b></li> <li>◎多目的ホールはリハーサル利用もできよい</li> <li>◎四国のものを使うというコンセプトが伝わる</li> <li>■<b>動線計画</b></li> <li>◎会議室と楽屋の兼用がよい</li> <li>◎多目的ホールから小ホール大ホールへの動線がよい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■<b>施設構成</b></li> <li>▲軽食できる場所があるとよい</li> <li>▲維持管理が課題</li> <li>■<b>動線計画</b></li> <li>▲エレベーターの配置が悪い</li> </ul>
ホール	<ul style="list-style-type: none"> <li>■<b>大ホール</b></li> <li>◎舞台が広くて便利</li> <li>◎ゆったりと座り心地がよい</li> <li>◎2階席があって新居浜の計画に参考になる規模</li> <li>◎舞台の奥行が可変式なのがよい</li> <li>■<b>小ホール</b></li> <li>◎庵治石のデザインと音響が素晴らしい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■<b>大ホール</b></li> <li>▲大ホールのバルコニー席から舞台が見えにくくなくてもよい</li> <li>▲1200席でも宝塚が来てくれなかったそうなので、新居浜では1300~1500必要と感じた</li> <li>■<b>小ホール</b></li> <li>▲袖が狭い</li> </ul>

## 5 観音寺ハイスタッフホール

### 視察後の意見(2/2)

※委員から提出された意見を要約して記載。詳細は別添資料を参照

	気に入った点	悪かった点
諸室	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 会議室</li> <li>◎ 楽屋と兼用できる点</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 会議室</li> <li>▲ 会議室は少し少ない</li> <li>■ トイレ</li> <li>▲ 数が少ない</li> </ul>
3 駐車場	◎ 無料547台分の駐車スペースがあり、しかも駅から近い点。	▲ 駐車場は少し狭い
4 管理・運営		▲ 民間の指定管理者としての収益性のある施設利用を考えてほしい(飲食等は不要)。公共利用の減免がないのでは、市の使用には向いてないと思った。